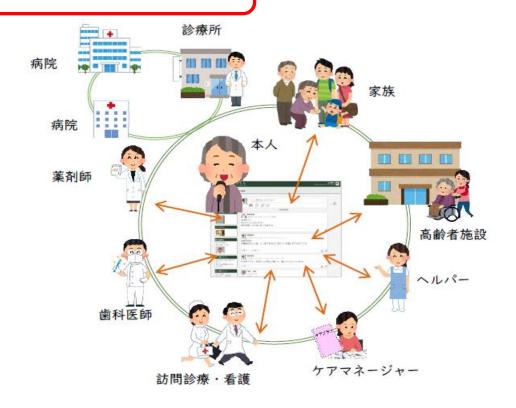
在宅医療と介護の連携~ナラティブ・ブック秋田~

秋田県由利本荘医師会の取組み

ナラティブブックとは... その人の物語りを綴るICT自分手帳のこと ※「ナラティブ」=(英)物語

在宅で療養する患者等が、最適な医療や介護サービスを受けられるよう、患者本人の日頃の生活や行動、考え方(生き方・死に方・死生観や宗教観)などの情報を本人と家族と医療機関・介護従事者の間で共有するための仕組み。

ナラティブブック秋田とは



インターネットコミュニケーションツールを活用して、患者自身が自分の情報を管理し、信頼できる地域の医療・介護・福祉関係者が持っている情報を集約して情報を共有するクラウドサービス。

本人に係る情報は、本人、ご家族そして医療福祉介護従事者がモバイル端末(パソコンやタブレットなど)を使い入力することで、タイムリーに共有をすることが可能

「ナラティブブック秋田」活用例



医療・介護スタッフと情報共有

 患者さんに関わる人たちとご本人・ご家族 を交えてコミュニケーションが取れます。

みまもっている家族や医療・介護スタッフ

を一覧で見ることが

 写真を使って情報 共有することができます。

できます。



家族や医療機関を登録

SEED PRE-F-GOERNMENT





患者さんのことで 多職種が共有しておきたい事

症状のことや体調のこと連絡事項などを多職種で 共有します。



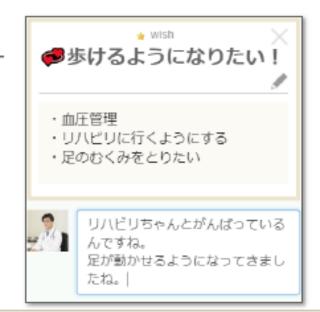
将来の夢(治ったら〇〇 がしたい)とか既往症 などの必要な情報を入力

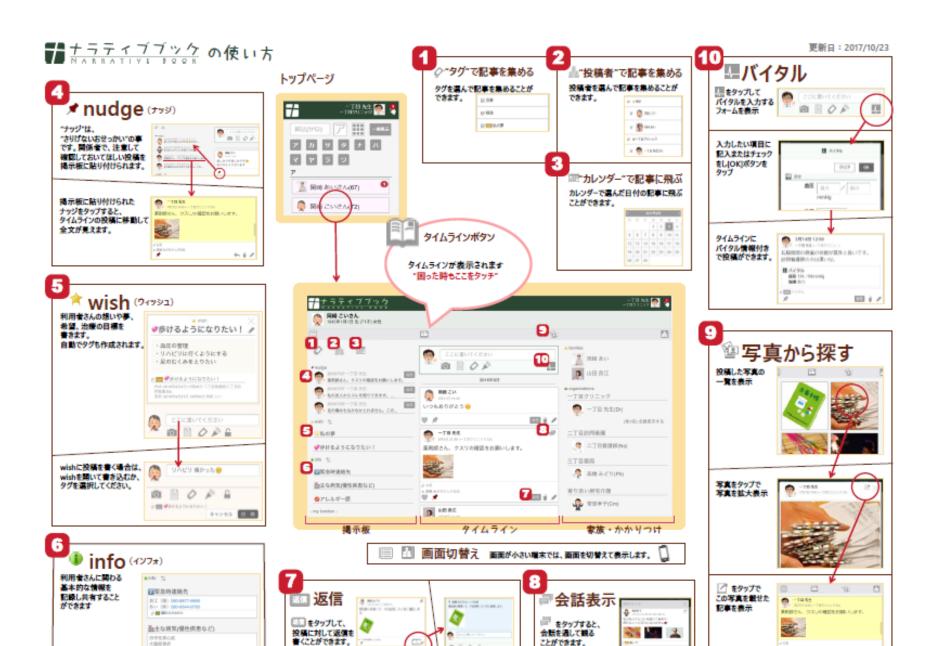
必要な情報は掲示板に 書いておけます



患者さんの生活や想いを共有する

患者さんそれぞれに合った医療・介護のために、 患者さんの想いや夢、希望、治療の目標につい て、みんなで書いていき目標を共有します。





8 B 0 F

動注な病気/慢性疾患など)

OR OR OB AND STREET

書くことができます。

ガザ生用の住 大規模を引

◎アレルギー歴

421

BEACH LINE

a tetr

S 12

LIFT TRUST TO

会話を通して観る

ことができます。



記録(本人の書いた記事や写真)を実際の本(紙)にもできる

⇒残された家族の 思い出として ずっと 持ち続けられる

「ナラティブ・ブック」の取組みは、グッドデザイン賞2018でベスト100及び特別賞としてグッドフォーカス賞(地域社会デザイン)を受賞しました